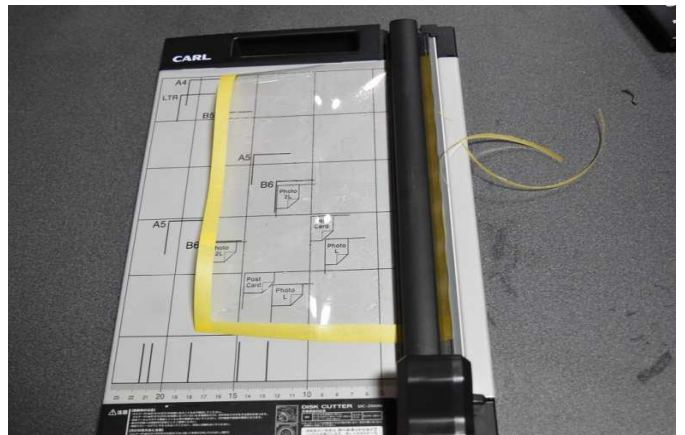


ペットボトルを利用したフェイスシールドの作成方法

1. ペットボトルをカットします。なお目印となるマスキングテープ等を張れば、比較的簡単にキレイな直線でカットする事が可能です。



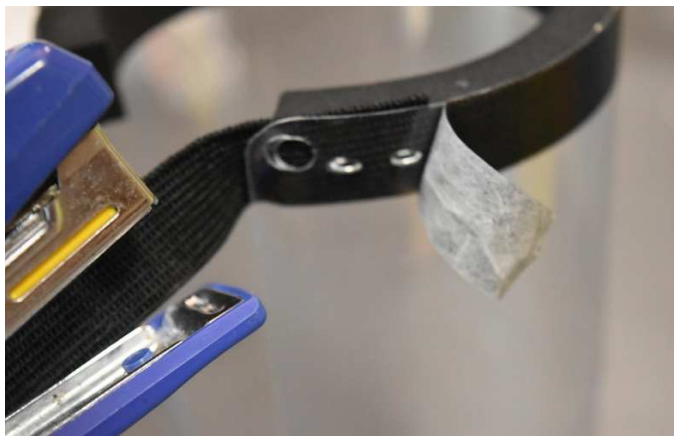
2. こちらの手順は必須では無く先の手順1だけで十分ですが、ペーパーカッターを利用すれば、より正確に直線直角を出せ、仕上がりが良くなります。



3. 仕上げの材料です。額あての「隙間テープ」はホームセンターで購入できます。またゴム紐と黒のマスキングテープは100円ショップで購入しました。



4. ホチキスでゴム紐を止めて、額の部分に「隙間テープ」を張り、外側は黒のマスキングテープで隠しました。全てを15mm幅にすれば統一感が増し、見栄えが良くなります。



5. 以上で完成です。外すと元のペットボトルの太さにクルンと丸まるんですが、その力が丁度良く、顔の両脇に食い込むので、よりウィルスを防いでくれると思います。

6. 応用編として「サララップ」を張る事も可能です。実際に試したところ、見栄えは悪いですが、視界は十分確保できており、実用性はあると思います。



以上、フェイスシールドが足りてないという状況に対して、医療従事者の方々の支援に繋がればと思い本手順を作成してみました。なお以下のブログに、より詳細な作成手順を紹介していますので、ご興味があれば参照ください。

<https://tech.hippo-lab.com/etc-112/>